

若い力で東北の未来を考える！ 東北出身学生による 東北まちづくりワークショップ

参加者募集

急速な人口減少や高齢化、地域を担う人材の不足など、東北には、我が国共通の課題が顕著に現れています。こうした課題へ対処していくうえで、次代を担う「若者」のみなさんの力が欠かせません。東北全体の活性化や東北の未来を考える機会として、仙台市では、東北出身の学生の皆さんによる東北まちづくりワークショップを開催します。2017年度は、盛岡市をフィールドとして、自治体、企業、地域の方々とともに、地域の課題解決へ向けた処方箋を検討し、提言を行います。
地方創生やまちづくりに興味のある学生の皆様のご参加をお待ちしております。

事業概要

郡和子仙台市長も
参加予定!!

○実施期間：2017年12月～2018年3月（計4回）

○実施場所：仙台市 及び 盛岡市

〔第1回〕 **※第1回は、2回目以降の参加有無に限らずどなたでもご参加いただけます。**

- ・日程：2017年12月20日（水）16時30分
- ・場所：東北学院大学 泉キャンパス 2号館（2階）225教室
- ・内容：郡和子仙台市長のショートスピーチ、事業概要説明、地域で活躍されている方のパネルディスカッション など
- ・講師：西牧 潤氏（仙台商工会議所青年部理事・地域活性化委員会委員長）
石頭 悦氏（株式会社幸呼来Japan代表取締役）
小林 峻氏（一般社団法人まるオフィス理事）
- ・テーマ：「若者が挑戦できる地域とは」

〔第2・3回〕 **※第2・3回は、合わせて1泊2日で行います。**

- ・日程：2018年2月13日・14日（火・水）
- ・場所：盛岡市内
- ・内容：現地でのケーススタディ、ワークショップ、課題解決策の検討

〔第4回〕

- ・日程：2018年3月22日（木）
- ・場所：盛岡市内
- ・内容：盛岡市への解決策提言

○募集人数：30名

○備考：岩手県盛岡市までの交通費及び宿泊費はかかりません。

市長プロフィール



仙台市長 郡 和子

仙台市生まれ。東北学院大学経済学部を卒業後、東北放送入社。東北放送報道制作局部長を経て、2005年9月衆議院議員選挙で初当選（以降、4期連続当選）。内閣府大臣政務官、東日本大震災復興対策担当大臣政務官・宮城現地对策本部長、内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官を歴任し、2017年8月第35代仙台市長に就任。座右の銘は「誠実・果敢」、趣味はスポーツ観戦。

講師プロフィール



仙台商工会議所青年部理事・地域活性化委員会委員長 株式会社セイトウ社 代表取締役社長 西牧 潤（にしまき じゅん）氏

昭和51年9月生まれ。平成7年、仙台育英学園高等学校卒業。平成11年3月に東洋大学経営学部卒業後、外資系ワイン会社で勤務。新潟県や南東北3県を担当したのち平成15年に家業である印刷会社へ戻る。平成25年12月から代表取締役に就任。仙台商工会議所青年部へは平成17年4月に入会し、様々な役職を歴任し平成30年度会長として活動予定。



株式会社幸呼来Japan（さっころじゃぱん） 代表取締役 石頭 悦（いしがしら えつ）氏

山形県酒田市生まれ。2009年、盛岡の支援学校で「裂き織」と出会う。古布などを細く裂いて織ったその美しさ、緻密さに感動。盛岡市から緊急雇用創出事業の補助金を得て、勤めていた会社で裂き織の生産・販売事業を立ち上げる。「盛岡さんさ踊り」の浴衣を材料に、ポーチやペンケースなどを作り販売。東日本大震災で会社の事業としての継続が困難となり、2011年9月に自ら「株式会社幸呼来Japan」を設立する。現在、2つの裂き織ブランドとプロジェクトを展開中。



一般社団法人まるオフィス理事 小林 峻（こばやし しゅん）氏

東京都八王子市出身。大学時代に都内のNPOにて、若者の挑戦支援や創業支援プログラムの事務局インターンを経験。2011年3月、東日本大震災直後から宮城で支援活動を開始し、その後気仙沼へ移住。同市内で新たに立ち上がったコミュニティカフェの立ち上げ及び現場責任者を経験後、現職へ。現在は一般社団法人まるオフィスにて地域内の人材育成に尽力している。

【主催】仙台市 【協力】盛岡市／東北学院大学

【運営事務局】株式会社TGサポート

＜問い合わせ先：TEL.022-264-6551／FAX.022-264-6554／E-mail info@tg-support.jp＞